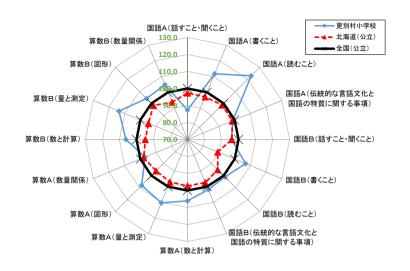
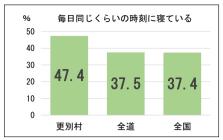
■ 更別村内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:19名)

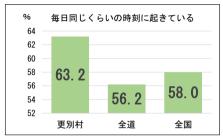
【教科全体の状況】

- サンド・アンドルのよう 教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの (市町村の平均正答率・全国(公立)の平均正答率×100で算出)

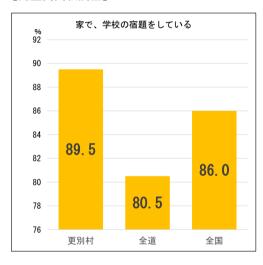


【児童質問紙調査】

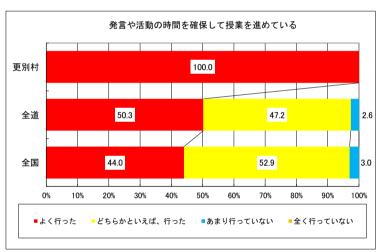




【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

| 教科 | ○ 国語A「書くこと」「読むこと」、算数B「量と測定」は、大 きく全国を上回り、他の領域においても全国を上回っ ている領域が多い。 | 各学校で、基本的な生活習慣を定着させる指導や、発言や活動の時間を確保しわかる授業を充実するとともに、授業と宿題を連動させることにより、宿題をしている児童が増加し、国語の漢字や算数の計算問題などの力が定着していると考えられる。 |
|-------|---|--|
| 児童質問紙 | ○ 家で、学校の宿題をしている児童が多い。 ○ 基本的な生活習慣が身に付いている児童が多い。 | |
| 学校質問紙 | ○ 国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な 事項を定着させる授業を行っている。 | |

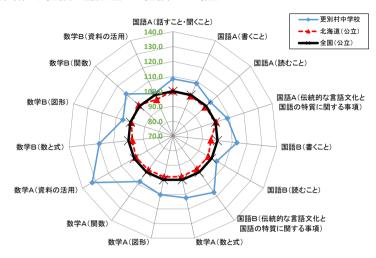
【更別村の学力向上策】

- ◎ 教職員の実践的指導力向上のための指導主事訪問による校内研修の充実
- ◎ 学びの連続性を確保するため、小中連携、一貫教育の推進
- ◎ 全国学力・学習状況調査等の結果を踏まえた学校改善プランの充実
- ◎ 分析結果・授業改善の方策等を広報を通じて全村民に周知することによる、学校における指導の充実や児童の学習状況の改善促進、家庭地域の教育力の向上の推進充実

■ 更別村内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:23名)

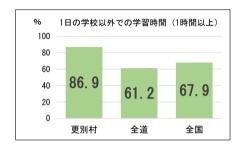
【教科全体の状況】

- サンド・アンドルのよう 教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの (市町村の平均正答率・全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調查】

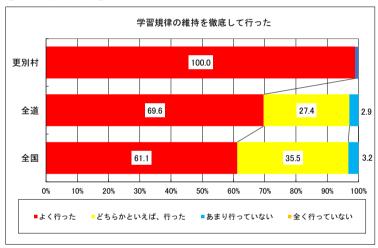




【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

| F 171. IVI 7 | | |
|--------------|--|--|
| 教科 | ○ 国語A・B及び数学A・Bの全ての領域で全国平均を上 回っている。 | り、全校体制で生活習慣及び家庭 |
| 生徒質問紙 | ○ 1日2時間以上ゲームをする生徒が全国平均より低く、1日に1時間以上勉強する生徒が高い。 ○ 家で、学校の宿題をしている生徒が全国平均より多い。 | 学習の習慣の定着に取り組んだ結果、国語及び数学の全ての領域で全国平均を上回り、基礎的・基本的な事項の定着が図られていると考えられる。 |
| 学校質問紙 | ○ 学習規律(私語をしない、時間を考えた行動をする等) の維持を徹底して行っている。 | |

【更別村の学力向上策】

- ◎ 教職員の実践的指導力向上のための指導主事訪問による校内研修の充実
- ◎ 学びの連続性を確保するため、小中連携、一貫教育の推進
- ◎ 全国学力・学習状況調査等の結果を踏まえた学校改善プランの充実
- 分析結果・授業改善の方策等を広報を通じて全村民に周知することによる、学校における指導の充実や生徒の学習状況の改善促進、家庭地域の教育力の向上の推進充実